

平成29年3月2日

東近江市議会議長 河 並 義 一 様

会派名： 東近江市民クラブ

東近江市議会議員： 市 木 徹

発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	<input type="checkbox"/> 一般質問	<input type="checkbox"/> 討 論
発 言 の 要 旨				答弁を求める者
項 目	内 容			
1. おぐら市政2期目の所信表明について	(1)旧1市6町のスケールメリットを生かしたまちについて ①具体的な事柄をもって1期4年でどのような種を撒いたのか。2期4年でどのように育てていくのか。また実を結ぶためどのように進めるのか ②地方創生や活性化について抽象的な答弁でなく、市民が期待する事業評価目標は			市長
2. 平成29年度当初予算案の概要について	(1)人と地域が共に成長できるまちについて ①コミュニティ活動の推進について ・SIB実証事業における中間支援組織の明確な位置づけを伺う ・SIBを含め、行政コストダウン、成果達成型委託報酬制度、民間活用の在り方や戦略は ②妊娠・出産・子育ての支援について ・今後4年を目安とした子育て世帯の推移は。また、施設並びに保育士の確保、目標待機児童ゼロは可能なのか ・第3子には今以上の手厚い支援策を考えているのか ・第2子の保育軽減策や切れ目のない支援の具体的施策は			担当部長

	<p>③未来の人材育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の理想とする人口構成や年代分布は ・学校、体育施設の改修がすべて完了する目標年度は 	
	<p>(2)誰もが健やかに笑顔で暮らせるまちについて</p> <p>①地域ぐるみで支える福祉と医療について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度からの市の実情にあった介護予防事業の全体像は ・給付型から支援型への変更で利用料金はどうか ・介護サービス成果報酬制度を導入し、要支援者から要介護者への移行を抑え込めた分は、行政コストダウンと報酬に振り分け、民間と行政の双方がともに利益を得られるようにならないか ・障害者福祉事業活用型の空き家・空き店舗改修支援事業について、活用できる対象建物の確保及び事業者の見込みに対する考えは ・地域生活拠点整備事業推進の考えは、また現在どのような状況にあるのか ・産婦人科の現状、病院数、東近江市内での出産数など、数字を示し、切れ目のない医療支援について産婦人科の政策方針は <p>②自然豊かで快適な生活環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの本数を増やし、不便なデマンド型を廃止することも考えては ・陸運局管理のバス路線営業でなく、融通性のある市内循環福祉バスも考察しては 	担当部長
	<p>(3)市民の暮らしを支え活力を生み出すまちについて</p> <p>①活力ある農林水産業の振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産創造・ネットワーク事業での、量販店に向けた流通の仕組みとは <p>②商工業の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の活性化などを含め、今後東近江市の雇用者数をどれほど増やす計画目標であるのか 	担当部長

平成29年2月28日

東近江市議会議長 河 並 義 一 様

会派名： 太陽クラブ

東近江市議会議員： 杉 田 米 男

発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	<input type="checkbox"/> 一般質問	<input type="checkbox"/> 討 論
発 言 の 要 旨			答 弁 を 求 め る 者	
項 目	内 容			
1. 1期4年を振り返り	(1) 1期目の評価について伺う (2) 2期目に向かっての抱負と創生総合戦略の考え方について伺う		市長	
2. 財政運営について	(1) 今後、経常収支比率が100%に近づくがこれからの財政運営について伺う		総務部長	
3. 教育施設整備について	(1) 市立小中学校の整備基準と、未整備の学校の改修計画について伺う (2) 能登川ひばり保育園の認定こども園化及び早期開園を求めるが、遅れている原因はなにか (3) 蒲生東小学校グラウンドの芝生の管理方法と教育部の関わりについて伺う		教育部長 こども未来部長 教育部長	
4. 教職員の残業実態について	(1) 教職員の残業実態と改善策について伺う		教育長	
5. 定住移住推進について	(1) 現時点での新築住宅取得事業、空家改修事業、多世帯同居・近居住宅取得事業の各件数と補助金総額について伺う (2) 29年度さらに施策が拡充されるが、予算額の算出根拠と、不足した場合の対応について伺う (3) 事務処理が膨大となるが、担当課はどこになるのか伺う		企画部長	

6. 商工観光部について	(1) 新たに設置される「商工観光部」の業務内容と業務範囲について伺う	担当部長
7. 蒲生医療センターについて	(1) 国民健康保険（施設勘定）特別会計では6か所の診療所と共に予算化されているが、1診療所としての単独での会計運営はできないか伺う	担当部長
事務局処理欄	発言順位	平成29年2月28日 午前・ 午後 3時00分 受領
	2	

平成29年3月2日

東近江市議会議長 河 並 義 一 様

会派名： 日本共産党議員団

東近江市議会議員： 田 郷 正

発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	<input type="checkbox"/> 一般質問	<input type="checkbox"/> 討 論
発 言 の 要 旨				答弁を求める者
項 目	内 容			
1. 市長の政治姿勢について	(1) 憲法、地方自治制度のはたす役割をどのように認識し、どう市政に反映させるのか (2) 「ヒロシマ・ナガサキの被害者が訴える核兵器廃絶国際署名」に積極的に取り組むべきでは (3) 現在の経済情勢と貧困の拡大に対する認識と対策は (4) 子どもの貧困対策は待ったなしの課題 ① 「はく奪指標」を元にした子どもの貧困実態調査に取り組むべきでは ② 準要保護世帯への就学援助費の単価引き上げを ③ 就学援助費の支給は実効ある時期へ変更するべきでは ④ 低所得者世帯等の第2子からの保育料は無料化すべきでは ⑤ 低所得者世帯等への子育て支援のために給食費無料化へ踏み出すべきでは ⑥ 保育園待機児童解消策にどのように取り組んでいくのか (5) 農業への支援強化を ① 認定農業者や集落営農組織が若い後継者を確保するための具体的な支援策は ② 大雪による農業関係施設や農作物への被害に対する支援策が必要では			市長 // // // // //

	<p>(6)「総合計画」をはじめとする「計画策定」について</p> <p>①策定根拠を分類し、経費や財源、委託料を明らかにするべきでは</p> <p>②計画策定にパブリックコメント以外の市民参加の機会は作られたのか</p> <p>③周辺部の活性化が市全体の活性化に繋がると考えるがどうか</p> <p>④地域担当職員制度について、支所に人員と予算と権限を確保すべきでは</p>	<p>〃</p>
<p>事務局処理欄</p>	<p>発言順位</p> <p>3</p>	<p>平成29年3月2日</p> <p>午前・午後 9時12分 受領</p>

東近江市議会議長 河 並 義 一 様

会派名： 市政会

東近江市議会議員： 西 澤 善 三

発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑 <input checked="" type="checkbox"/> 代表質問 <input type="checkbox"/> 一般質問 <input type="checkbox"/> 討論			
発 言 の 要 旨		答弁を求める者		
項 目	内 容			
1. 観光客増加策について	(1) 観光施設での増加策について ① 日本遺産認定を受けた伊庭地区の観光施設としての整備と将来的な展開について ② 農業施設での入込客数増加策について ③ 3大都市圏での情報発信により、どれほどの効果を見込むのか、また来訪者増加対策は (2) 文化施設での増加策について ① 中路融人記念館は、入込客数及び観光客増加への効果をどれほど見込んでいるのか。また、維持改修費用に対してどれほどの効果があるのか ② 中路融人記念館に展示されている絵画は市の所有物になっているのか ③ 美術館や博物館を地域の歴史や文化を学習する場としての活用は ④ 今日までの農業や伝統的な鋳物技術等を子ども達に学習や体験をしてもらうことが必要では ⑤ 近江商人郷土館を体験学習や観光政策に利用する考えは (3) 大凧まつり等イベントについて ① 大凧まつりの再開予定は ② 市が加入している賠償保険が適用できるイベントの現状と区分について ③ 地域イベントも市加入の賠償保険を適用できるようにする考えは (4) 中心市街地における駐車場整備、公共交通機関の利用拡大などの対策は	担当部長	担当部長	担当部長

	<p>(5) 東近江市商工会と八日市商工会議所のイベントへの関与について</p> <p>①湖東支所を商工会に賃貸する条件は</p> <p>②地域活性化への商工会の関与は</p> <p>③商工会議所の関与との整合性は</p> <p>(6) インターネットを利用し、真心こもる観光をしてもらう民泊事業の推進について</p>	<p>担当部長</p> <p>担当部長</p>
<p>2. 自転車利用拡大策について</p>	<p>(1) 自転車道整備について</p> <p>①自転車の利用拡大を見据え、歩道の植栽を無くして自転車道整備を進める考えは</p> <p>②自転車通行可能な歩道整備への取り組みについて</p> <p>(2) ビワイチとの関係について</p> <p>①レンタサイクルやサイクリングモデルコースを設定して健康保持や体力増進のために利用できる計画になるのか</p> <p>②自転車利用拡大策や安全対策講習、自賠責保険加入への対応について</p> <p>(3) 高齢者の免許証自主返納における警察との連携や相談体制について</p> <p>(4) 高齢者向け生活支援について</p> <p>①不便地域での生活支援策について</p> <p>②福祉コンパクトシティ推進についての考えは</p>	<p>担当部長</p> <p>担当部長</p> <p>担当部長</p> <p>担当部長</p>
<p>事務局処理欄</p>	<p>発言順位</p> <p>4</p>	<p>平成29年3月2日</p> <p>午前・午後 8時30分 受領</p>

平成29年3月2日

東近江市議会議長 河 並 義 一 様

会派名： 公明党

東近江市議会議員： 村 田 せつ子

発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	<input type="checkbox"/> 一般質問	<input type="checkbox"/> 討 論
発 言 の 要 旨		答 弁 を 求 め る 者		
項 目	内 容			
1. 市政方針について	(1) 2期目スタートの市政運営の決意について		市長	
2. 地方創生の本格的 事業展開について	(1) 総合戦略の達成状況の検証・見直しについて		担当部長	
	(2) 2016年改訂版の主要施策の取組みとKPIについて		〃	
	① 地方に仕事をつくり、安心して働けるようにする取組みについて伺う			
	② 地方への新しい人の流れを作る取組みについて伺う			
	③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組みについて伺う			
	④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する取組みについて伺う			
	(3) 地方創生推進交付金を活用した取組みについて		〃 〃	
	(4) 空き家の有効活用の取組みについて			
3. 東近江市観光戦略 について	(1) 市長の思いを受けての具体的戦略について伺う		担当部長	
4. インフラの老朽化 対策について	(1) 橋、道路、水道管の長寿命化計画と進捗状況、また路面下空洞調査とその対策について伺う		担当部長	

5. 東近江市コミュニティバス第4次再編計画について	(1) 交通弱者の生活を支えるコミュニティ交通のこれまでの取組みについて	担当部長
6. 教育現場の課題について	(1) いじめの対応について未然防止や相談体制は (2) 不登校の対応について加配教員と支援員等の配置は (3) チーム学校の体制について対応は	担当部長 〃 〃
7. 高齢化社会の取組みについて	(1) 高齢化の進行と医療・介護需要の関係について伺う (2) 地域包括ケアシステムの現状と今後について伺う	担当部長 〃
8. 当初予算について	(1) 水田野菜の生産拡大推進の目標について伺う (2) 農林水産創造・ネットワーク事業の新たな取組み内容について (3) 地域総合拠点化事業の取組み内容について伺う (4) 地域おこし協力隊員の受け入れ計画及び定住促進につながる支援について伺う	担当部長 〃 〃 〃
事務局処理欄	発言順位	平成29年3月2日 午前・午後11時52分 受領
	5	